

栄養やまなし No. 78

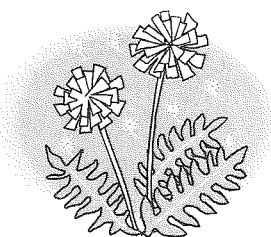
社団法人 山梨県栄養士会 〒400-0031 甲府市丸の内一丁目 10-5 ☎ 055-222-8593 平成 17 年 4 月

行 事 予 定

(社)山梨県栄養士会第 21 回通常総会	5 月 20 日(金)	びゅあ総合
研修会「賛助会員による最新情報の提供」		
賛助会員展示会		
山梨県栄養士会 N S T 勉強会	5 月 24 日(火) ・ 6 月 15 日(水)	紫玉苑・びゅあ総合
	7 月 26 日(火) ・ 9 月 22 日(木)	びゅあ総合
	10 月 25 日(火) ・ 11 月 22 日(火)	びゅあ総合
生涯学習研修会	6 月 4 日(土) ・ 8 月 6 日(土)	山梨学院短期大学
	10 月 8 日(土) ・ 12 月 3 日(土)	山梨学院短期大学
第 1 回全国栄養士大会	6 月 19 日(日)	昭和女子大学
(社)日本栄養士会通常総会	6 月 20 日(月)	こまばエミナース
健康づくり提唱のつどい	9 月 2 日(金)	県立文学館

通常総会特集

2005年5月



目

次

告示 第 21 回(平成 17 年度)通常総会通知	2
第 1 号議案 平成 16 年度 事業報告	3
平成 16 年度 収入支出計算書	12
財産目録	14
第 2 号議案 平成 17 年度 事業計画(案)	16
平成 17 年度 収入支出予算書(案)	17

日本栄養士連盟山梨県支部総会	
第 1 号議案 平成 16 年度 活動報告	20
平成 16 年度 収入支出計算書	21
財産目録	22
第 2 号議案 平成 17 年度 活動計画(案)	23
平成 17 年度 収支予算書(案)	23
賛助会員 P R コーナー	24
賛助会員名簿	25
事務局からのご案内	26

告 示

(社) 山梨県栄養士会 正会員 各位

平成 17 年 4 月 30 日

(社) 山梨県栄養士会
会長 石 坂 恵 子

(社)山梨県栄養士会第 21 回(平成 17 年度)
通常総会開催通知

謹啓 時下益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。平素は栄養士会のために種々のお力添えをいただきありがとうございます。

このたび、標記のとおり通常総会を定款第 21 条の規定に基づき次により開催いたします。ご多忙のところ誠に恐縮ですが、多数ご出席くださいますようお願い申し上げます。

日 時 平成 17 年 5 月 20 日(金) 12：00 ～ 16：00
会 場 山梨県立男女共同参画推進センター ぴゅあ総合
(甲府市朝気 1-2-2 電話 055-235-4171)
出 席 者 社団法人 山梨県栄養士会 正会員

議 題
第 1 号議案 平成 16 年度 事業報告及び収入支出決算書並びに財産目録承認の件
第 2 号議案 平成 17 年度 事業計画（案）及び収入支出予算（案）承認の件
第 3 号議案 その他

(留意事項)

- ① 総会に出席できない正会員は、総会当日までに同封の委任状を必ず提出してください。
(委任状の提出は法律で定められた正会員の義務ですので忘れず義務の履行をお願いします。)
- ② 総会に出席の正会員は、「栄養やまなし」NO.78 号（総会特集号）を持参してください。
会場では配布いたしませんので忘れないようにお願いします。
- ③ 総会資料をご覧のうえ、質問、意見、要望等のある正会員は、「質問・意見・要望発言申告書」
用紙に記入して、総会前日までに提出してください。
- ④ 総会出席正会員は、13：20 までに受付を済ませ、総会会場に入場してください。
- ⑤ 賛助会員による栄養関係物資の展示会を大研修室で開催しますので、ご覧になってください。
展示時間 12：00 ～ 16：30
- ⑥ 総会後、賛助会員による最新情報についての研修会を開催します。
本会総会に引き続き、日本栄養士連盟山梨県支部の総会を開催します。

不明の点は事務局へお尋ねください。

第 1 号議案

平成 16 年度事業実施報告

公益法人としてその活動基盤の充実のためには、まず、会員数の確保が重要で、あらゆる機会をとらえて会員増につとめ、その結果 547 名の会員数となったが、平成 14 年時に提案した 5 ヵ年計画会員数の目標数から見ると、25 名少なく今後の課題が残された。

山梨県で行う「健康づくり」や「生活習慣病の予防」事業についても地域住民の栄養改善・健康増進の場として職能団体の専門性を生かし各種事業に協力した。又、会員の学習の場として、本年度も生涯学習研修会の開催をはじめ、その他の研修等の機会を通じて最新情報を提供し、会員の資質向上に努めた。

I 会員の資質向上対策

- (1) 総会時特別講演会
開催日：平成 16 年 5 月 25 日(火) 会場：ぴゅあ総合 参加者 68 名
講演 「食の安全・安心について」
講師 山梨県企画部総務課食品安全推進室室長 中 村 幸 雄 先生
- (2) 生涯学習研修会の開催
生涯学習研修会として今年度より開催した、6 月より隔月に開催し、年間 4 回 10 テーマを実施した。特に 8 月には、必須科目としてシンポジウムを開催し、食育をテーマとして酒井治子先生の基調講演があり、会場からも日頃食育業務に係わる会員から多くの質問・提案がなされた。
年間受講者は延べ 643 名であった。
- (3) 藤巻一雄先生の受章を祝う会
開催日：平成 16 年 7 月 17 日(土) 会場：甲府富士屋ホテル 参加者 65 名
永年にわたる県民の栄養改善・栄養士の資質の向上の業が認められ、「旭日双光章叙勳」の栄に欲された本会名誉会長の藤巻一雄先生の栄を祝してささやかながら受章を祝う会を開催した。
- (4) 食生活と植物油栄養に関する講習会（日本栄養士会委託事業）
開催日：16 年 8 月 20 日(金) 会場：山梨学院短期大学 参加者 71 名
・調理実習「上手に植物油を使ったいきいきメニュー」
講師 日本調理師会副会長・山梨県調理師会会長 小 又 正 先生
・講義 「植物油に関する一般知識」
講師 (社)日本植物油協会顧問 浜 島 守 男 先生
・講義「脂質栄養にかかわる最新情報」
講師 お茶の水女子大学生生活科学部食物栄養学科助教授 藤 原 葉 子 先生
- (5) 栄養学術講習会（日本栄養士会委託事業）
開催日：16 年 11 月 9 日(火) 会場：ぴゅあ総合 参加者 62 名
・講演 「健康食品について～ハーブサプリメントとその有用性について～」
講師 十文字学園女子大学人間生活学部食物栄養学科教授 志 村 二三夫 先生

(6) 平成 16 年度（第 15 回）研究発表会（山梨県ミニ栄養改善学会）

開催日：16 年 12 月 10 日（金） 会場：びゅあ総合 参加者 67 名

☆研究発表

演 題	施 設 名	発 表 者
（給食）という生きた教材を通して	鳴沢小学校	福 島 沙 織
笛吹市合併における栄養士の配置について	笛吹市役所 境川支所	宮 川 善 美
短大生の味覚について ―食塩濃度―	山梨学院短期大学食物栄養学科	樋 口 千 鶴
社員食堂が取り組む健康日本 21	(株)NEC ライベックス NEC コンピュータテクノ食堂	伊 藤 貴 子
事業所における健康意識向上と行動変容のための事業に 参画して	地域活動部会小笠原支部	秋 山 め ぐ み
当院における NST 活動	山梨甲陽病院	堀 込 か ず み
病院部会会員における意識調査について	りほく病院	山 本 貴 子
幼児の食育について	三吉保育園	藤 江 雅 子

☆特別講演

- ・講演「高齢者の栄養と経腸栄養について」

講師 株式会社クリニコ企画情報部 廣 川 一 夫 先生

(7) 山梨県栄養士研修会

開催日：17 年 2 月 2 日（金） 会場：シティープラザ紫玉苑 参加者 214 名

- ・講演 総論・各論「日本人の食事摂取基準（2005 年版）」

～エネルギー・主要栄養・ビタミン～

講師 独立行政法人国立健康・栄養研究所

栄養所要量策定企画・運営担当リーダー 佐々木 敏 先生

- ・講演 各論「日本人の食事摂取基準（2005 年版）」

～ミネラルについて～

講師 聖徳大学教授 江 指 隆 年 先生

(8) 各種表彰受賞者

旭日双光章叙勲 藤巻一雄（社団法人山梨県栄養士会名誉会長）

厚生労働大臣表彰

- ・栄養指導業務功労者 石坂恵子（社団法人山梨県栄養士会会長）

山梨県知事表彰

- ・鈴木道子（山梨学院短期大学）、澤村和子（大島保育園）、渡邊富雄（なでしこ荘）、堀内 滋（地域活動部会）

日本栄養士会優良栄養士表彰

- ・依田萬代、岡本裕子、坂本多恵子、中田 薫、藤井まさ子、神宮司由美子、塚原順子、小林治子、藤原りつ子、
樋口千鶴、横森千代子、宮川善美、川崎ひとみ、深澤幸子、田中恵美子、相原恵子、中川裕子、有泉正子、
小澤和美、加藤直子、横内良子、河西順子、小林富士子、藤原由紀子、小林千恵子、小林美佐子、望月かほる、
堀内美香子、高石梅子、渡辺千代江、加賀美美和子

II 組織の強化

- (1) 公益法人としてその活動基盤の充実のためには、まず会員数の確保が重要である。あらゆる機会をとらえ会員増に努めた。

- (2) 本年度の会員動態は、547 名であった。

内訳は退会員 55 名、新入会員 57 名、継続会員 490 名で前年度より 2 名増であった。

- (3) 会費の納入には、会員の預金口座（銀行、郵便局）からの自動引き落とし制度の活用が原則であるが未だ全員の手続きはされず、各支部、各職域部会の役員を通し会員に理解してもらえるよう努力した。

支部・職域別正会員の内訳（平成 17 年 3 月 31 日現在）

職域名	学校健康 教 育	研究教育	行 政	地域活動	集団健康 管 理	病 院	福 祉			計
							老 人	児 童	障 害	
甲 府	6	22	6	36	13	73	23	29	7	215
小笠原	0	2	2	10	0	18	8	4	0	44
石 和	3	0	9	7	3	16	6	4	0	48
日下部	4	0	5	11	2	17	10	5	4	58
身 延	2	2	3	7	1	8	15	4	3	45
韮 崎	3	2	4	12	7	13	5	3	4	53
大 月	0	0	3	5	1	12	8	3	2	34
吉 田	4	0	4	9	5	10	12	4	2	50
合 計	22	28	36	97	32	167	87	56	22	547

III 社会活動の展開

- (1) 在宅栄養士活用システム事業

①市町村における栄養士活用状況調査、②在宅栄養士派遣・巡回指導、③在宅栄養士だより（地域活動部会だより）の発行、④在宅栄養士継続研修会を実施した。

- (2) 「栄養なんでも相談事業」

- ① 「出前栄養相談」

小規模事業所（10 事業所）の従事者及び児童館（13 施設）を利用する母子を対象として事業を展開し、生活習慣病予防及び食育の推進に努めた。

- ② 「栄養・食生活」情報の提供

市町村広報誌への掲載を目的にした生活に密着した情報の提供を編集委員の協力と会員の努力を得て 36 編を県内 41 市町村及び各市町村食生活改善推進員会長に提供した。

市町村広報誌に毎月掲載してくれる所も現れている。

- (3) 「いきいき山梨ねりんピック 2004」への協力

9 月 11 日（土）小瀬スポーツ公園において開催され、実行委員会の一員として協力し、パソコンによる食生活診断に基づく「栄養相談」を担当し、健やか山梨 21 推進会議の栄養相談コーナーにも参加して協力した。

(4) 第5回健康日本21全国大会への参加

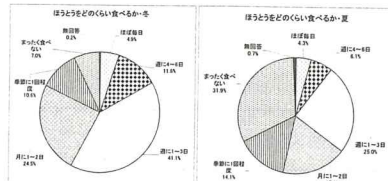
9月17日(金) 県民文化ホール

テーマ「健康長寿の輪・富士の国やまなしから広げます」

シンポジウム（健康長寿が全国トップクラスの山梨県のその要因を振り返り今後の更なる健康づくり、健康寿命延伸を考える）のパネリストとして会長 石坂恵子が発表した。活動紹介展示コーナーには山梨の健康づくりに関するパネルを展示した。

山梨県の「健康長寿」
全国トップクラスの要因は？

- ★「食生活」は、健康寿命の重要なキーワードでした。
～「食生活」が、生活習慣病予防において、最も重要な生活習慣です。～
- ◎欠食せずに3食規則正しく食事をすること
- ◎健康に留意した食事をとることが健康寿命延伸に重要
- ◎元氣な高齢者は、「スローフード」の代表の1つである「ほうとう」をよく食べている。



- ★「社会的ネットワーク」は、健康寿命と関連がありました。
～ボランティア活動や仕事すること、友人や近所の人と会う機会を多くすることは、健康寿命を延ばすことになる。～
- ◎「無尽」は、山梨県で最も盛んに行われている人付き合いの形態で、社会的ネットワークの1つの形です。
仲間と健康の話したり、世の中の話したりして無尽を楽しむことも健康長寿延伸に寄与すると期待されています。
- ★「生きがい」を持つことは健康寿命延伸に必要です。
- ★「健康な生活習慣」は、健康寿命を延ばします。

資料 平成16年3月「健康寿命実態調査報告書」(山梨県より提供)

「健やか山梨21」推進事業

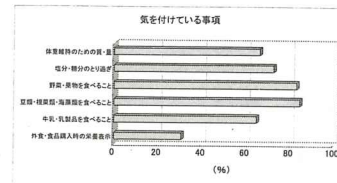
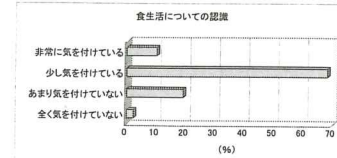
- ① 児童館での出前栄養相談室の開設(県委託事業)
～エプロンシアターにより～
 - ★親子を対象に食事の大切さ
 - ★朝食をきちんと食べよう
 - ★野菜の好きな子供に
 - ★子供を食事づくりに参加させよう
 - ★おやつは小さなごはん
- ② 事業所への巡回指導栄養講座
 - ★適正体重を維持している人の増加
 - ★脂肪エネルギー比率の減少
 - ★食塩摂取量の減少
 - ★野菜の摂取量の増加
 - ★カルシウムに富む食品の摂取量増加などをテーマにして



山梨県は健康寿命の全国トップクラスです

それはなぜ？

- ① 山地水明に恵まれ自然環境が良好である。
(日本一の富士山を毎日眺めている)
- ② 社会的ネットワークが良好。
(公民館活動・社会活動・ことぶき勸学院・無尽会等)
- ③ 食生活についての意識が高い。
(地産地消・郷土料理の継承・地域特産物が豊富)



山梨県栄養士会で実施している

(5) 「児童福祉施設におけるクッキング講座」(日本栄養士会委託事業)

開催日	平成16年5月20日	平成16年7月8日
会場	びゅあ峡南	びゅあ総合
調理実習テーマ	「スキムミルク活用のメニュー」	
調理実習講師	増穂町立第4保育所栄養士 井上さなえ先生	北杜市白州町保健センター栄養士 佐藤悦子先生
講義テーマ講師	「今、大切にしたい食育」 (社)山梨県栄養士会理事・大島保育園 澤村和子先生	

(6) 「健やか山梨21、健康づくり実践相談事業」への協力

生活習慣病予防週間事業の一環として2月1日から7日まで1週間、県民情報プラザで開催された事業に、各職域から毎日2名の会員が、パソコンによる食生活診断とそれに基づく「栄養相談」を担当した。相談件数は159人であった。

(7) 強化精麦普及啓発事業

「山梨県精麦工業協同組合」の協賛を得て県下一円に展開し、地域活動部会・各市町村が中心となり、県民に不足しがちなカルシウム・食物繊維等の摂取促進を図った。

(8) 特定保健用食品普及事業

特定保健用食品、植物性油脂(中鎖脂肪酸)の普及促進事業を行った。会場は花王販売株式会社の協力を得て「スーパーオギノ」・「いちやまマーケット」に栄養相談コーナーを設置し、地域活動部会員が中心となり実施した。

(9) 健康づくり講習会

(財)山梨社会保険協会からの講師派遣依頼により、協会に入会している各施設の従業員に対し、健康診断後の健康づくり講習会(個別指導・集団指導)を9会場で320人の対象者に実施した。

(10) ホームページによる情報提供

県民の栄養に関する調査研究を行い、正しい食生活の実践を指導する事により県民の栄養を改善し、もって健康の維持増進を図り、福祉の増進に寄与することを目的とし、14年度から立ち上げたホームページにより、栄養なんでも相談、栄養一口メモ、おすすめ料理集、郷土料理コーナー、などの情報を提供している。

IV 会務の執行状況

(1) 臨時理事会

日時：平成16年4月10日(土) 13:30～ 会場：びゅあ総合

議事

- ・役員改選について
- ・平成15年度事業報告及び収支計算書について
- ・平成16年度事業計画(案)及び収支予算(案)について
- ・総会開催について
- ・新生涯学習研修会について
- ・その他

(2) 平成16年度通常総会

日時：平成16年5月25日(火) 13:00～ 会場：びゅあ総合

議事

- ・第1号議案 平成15年度事業報告及び収入支出決算書並びに財産目録承認の件
- ・第2号議案 平成16年度事業計画(案)及び収入支出予算(案)承認の件
- ・役員選出の件
- ・その他

(3) 第1回理事会

日時：平成16年6月19日(土) 13:30～ 会場：びゅあ総合

議事

- ・平成16年度事業について

- ①在宅栄養士活用システム事業
- ②栄養なんでも相談事業
- ③食生活と食物栄養に関する講習会
- ④福祉施設「クッキング講座」
- ⑤新生涯学習研修会
- ⑥栄養学術講演会
- ⑦研究発表会と特別講演
- ⑧いきいき山梨ねんりんピック
- ⑨第5回健康日本21全国大会
- ⑩関東甲信越地区行政・会長・支部長合同会議
- ⑪藤巻一雄先生受章を祝う会
- ⑫強化精麦普及啓発事業
- ⑬栄養やまなしの発刊
- ⑭その他

(4) 第2回理事会

日 時：平成16年12月10日(金) 10:00～ 会場：シテイープラザ紫玉苑

議 事

- ・16年度「健やか山梨21」生活習慣病予防啓発事業について
- ・平成16年度山梨県栄養士研修会について
- ・生涯学習制度について
- ・「栄養士のあゆみ」発刊について
- ・その他

(5) 第3回理事会

日 時：平成17年3月19日(土) 9:30～ 会場：びゅあ総合

議 事

- ・平成16年度事業報告及び収入支出決算見込み概要について
- ・平成17年度事業計画(案)および収入支出予算(案)について
- ・平成17年度総会について
- ・生涯学習研修会について
- ・「栄養士のあゆみ」発刊について
- ・その他

(6) 16年度関東甲信越地区栄養士会長・行政担当者・連盟支部長合同会議

日 時：平成16年9月2日～3日 会場：ウエルシティ甲府

山梨県が当番県で、栃木県・長野県・群馬県・新潟県・茨城県の出席を得て開催した。

議 事

- ・平成16年度各県事業の進捗状況「重点となる栄養(健康)関連事業と予算の紹介」
- ・平成16年度各県栄養士会事業及び収支予算進捗状況
- ・行政および栄養士会関係事業についての協議・意見交換
- ・平成16年度の地区会長会議での統一検討事項について
- ・その他

V その他各種委員会

生涯学習委員会

第1回 日 時：16年5月17日(月) 15:00～ 会場：栄養士会事務局

経過報告

- ・16年度新生涯学習研修会カリキュラムの確認
- ・16年度新生涯学習研修会申し込み状況
- ・生涯学習認定申請(事務局・病院部会)
- ・16年度生涯学習研修会予算(案)
- ・その他

議 事

- ・16年度生涯学習研修会の運営について
- ・17年度生涯学習研修会カリキュラムについて

各職域に講義名及び講師の推薦を依頼

・その他

第2回 日 時：16年10月2日(土) 15:30～ 会場：山梨学院短期大学

経過報告

- ・16年度生涯学習研修会出席状況(6月～8月 延べ407名)
- ・生涯学習認定申請(栄養士会事務局)

議 事

- ・17年度生涯学習研修会カリキュラムについて

各職域からの講義及び講師の推薦について

・その他

第3回 日 時：16年12月4日(土) 16:00～ 会場：山梨学院短期大学

経過報告

- ・16年度生涯学習研修会の出席状況(10月～12月 延べ236名)
- ・生涯学習認定申請(栄養士会事務局、福祉部会、甲府支部、日下部支部、韮崎支部)

議 事

- ・17年度カリキュラム(案)について
- ・17年度運営について

「栄養・食生活情報」編集委員会

第1回 日 時：16年6月18日(金) 14:00～ 会場：びゅあ総合

各委員より提出された記事を検討し、次の9編を決定した。

- | | |
|-------------------------------|------------------|
| ・自分にあった箸選び | ・「見えない油」の摂り過ぎに注意 |
| ・箸と手と脳を鍛えよう | ・自分の適正体重を知りましょう |
| ・よく噛む習慣を | ・特別栽培農産物って何? |
| ・塩分が多いのは濃口醤油?・薄口醤油? | ・チーズの保存と利用 |
| ・「賞味期限・消費期限」2つの期限表示の違いをご存じですか | |

第2回 日 時：16年10月15日(金) 14:00～ 会場：びゅあ総合

各委員より提出された記事を検討し、次の12編を決定した。

- | | |
|-------------------------|-----------------------|
| ・風邪の民間薬～身近な食品を活用し、風邪予防～ | ・冬のネギ |
| ・余った生姜・わさびの保存法 | ・あなたの生活習慣をふりかえってみましょう |
| ・煙草は味の天敵 | ・楽しく食べるこどもに |
| ・ノロウイルス食中毒 | ・「ずぼぬき」 |
| ・酢の効用・・・味をまろやかにする! | ・太らない食べ方のポイント! |
| ・酢の効用・・・タンパク質を固める! | ・ソバを上手に食べよう |

第3回 日 時：17年2月18日(金) 14:00～ 会場：びゅあ総合

各委員より提出された記事を検討し、次の15編を決定した。

- | | |
|-------------------|-------------------------|
| ・からだの元気を刺激するミネラル | ・カルシウムと手をつなぐビタミンD・ビタミンK |
| ・土用に“うなぎ”のわけは? | ・味覚をむしばむ「こ食」って? |
| ・絹ごし豆腐と木綿豆腐の本当の違い | ・食事摂取基準2005年版について |

- ・なすの「なす紺」を保つには
 - ・梅の使い方いろいろ
 - ・春に美味しいキャベツ
 - ・主な緑茶の名称と定義
 - ・大事だよ「毎日の食事」
 - ・とどのつまり
 - ・楽しく食べる子どもに1～3
- ☆ 以上の内容はホームページの栄養一口メモに掲載している

「栄養やまなし」編集委員会

- 第1回 日 時：16年7月20日(火) 15:00～ 会場：栄養士会事務局
「栄養やまなし」No76号の企画編集を行った。
- 第2回 日 時：16年10月28日(木) 18:00～ 会場：栄養士会事務局
「栄養やまなし」No77号 新年号の企画編集を行った。
- 第3回 日 時：16年12月7日(火) 15:00～ 会場：栄養士会事務局
「栄養やまなし」No77号 新年号の校正を行った。

ホームページ運営委員会

- 第1回 日 時：17年2月2日(水) 17:00～ 会場：紫 玉 苑
- 議 事
- 運営について
- ・現在の状況
 - ・各委員からの日頃の利用について
 - ・今後の運営について
- ☆記事を毎月更新していくにはどうしたらよいか
- ☆「郷土食コーナー」は資料が多いため有料のところへリンクしていく事とする。
月に600円位の経費がかかる。

「栄養士のあゆみ」編集委員会

- 第1回 日 時：16年3月3日(水) 15:00～ 会場：びゅあ総合
- 議 事
- ・栄養士のあゆみ発刊計画について
 - 山梨県栄養士会創立 昭和23年
 - 社団法人山梨県栄養士会設立 昭和60年 (2005年 20周年)
 - ・会誌の内容について
 - ・原稿依頼について
- 第2回 日 時：16年8月18日(水) 15:00～ 会場：びゅあ総合
- 議 事
- ・会誌の内容確認
 - ・原稿投稿・写真提供状況について
 - ・会誌発刊印刷費の検討
 - ・原稿未提出者の催促について

第3回 日 時：16年10月26日(火) 14:00～ 会場：びゅあ総合

議 事

- ・前回以降の原稿の確認
- ・会誌の名称・・・「山梨県における栄養士のあゆみ」と決定
- ・会誌の装丁・・・A4版、表紙 布製 色 ワイン色に決定
- ・賛助会員の広告掲載の有無について 掲載することに決定
- ・発行部数、配布先等の検討
- ・全会員に原稿の投稿の募集・写真の提供を周知する

第4回 日 時：16年12月10日(金) 10:00～ 会場：びゅあ総合

議 事

- ・前回以降の原稿投稿内容の確認と読み合わせ
- ・写真の編集
- ・その他

正副会長・総務部長・事務局長による打合せ 会場：栄養士会事務局

開催日： 平成16年5月、6月、7月、9月、10月、11月、12月
平成17年1月、2月、3月 必要に応じて各月1回開催

議 事

- ・総会について・受章を祝う会について・「栄養士のあゆみ」発刊について
- 「健康日本21」全国大会の協力について・ホームページ運営について等

特 報

会誌「山梨県における栄養士のあゆみ」発刊

山梨県栄養士会創立58周年、法人設立20周年を

記念して会誌が発行のはこびとなりました。

全会員に配布の予定です。

平成 16 年度収入支出計算書

自：16 年 4 月 1 日
至：17 年 3 月 31 日

収 入 10,477,882 円
支 出 9,274,852 円
次期繰越金 1,203,030 円

【収入の部】

(単位：円) (△減)

大科目	中 科 目	小 科 目	予算額 (a)	決算額 (b)	比較増減 (b－a)	摘 要
会 費			3,745,000	4,142,500	397,500	
	入 会 金		30,000	57,000	27,000	57 人× 1000 円
	正 会 員 費		3,315,000	3,555,500	240,500	547 人× 6500 円
	賛助会員費		400,000	530,000	130,000	51 社× 10000 円・1 社× 20000 円
事業費			3,520,000	4,911,480	1,391,480	
	事 業 費		3,120,000	4,491,480	1,371,480	
		在宅栄養士活用システム事業	930,000	934,080	4,080	山梨県委託事業
		栄養なんでも相談事業	620,000	614,040	△ 5,960	山梨県委託事業
		食生活と植物油栄養に関する講習会	300,000	388,888	88,888	日本栄養士会委託事業
		栄 養 学 術 講 習 会	200,000	200,000	0	日本栄養士会委託事業
		児童福祉施設におけるクッキング講座	0	300,000	300,000	日本栄養士会委託事業
		強化精麦普及啓発事業	240,000	240,000	0	精麦協会委託事業
		特定保健用食品普及事業	120,000	835,598	715,598	花王販売（株）事業
		健 康 づ くり 講 習 会	140,000	208,443	68,443	(財)山梨保険協会委託事業
		地 産 地 消 料 理 教 室	0	59,946	59,946	関東農政事務所事業
		生涯学習研修会事業	90,000	135,000	45,000	
		栄 養 関 係 普 及 費	480,000	575,485	95,485	
	展 示 料		300,000	360,000	60,000	18 社× 20,000 円総会時展示
	広 告 料		100,000	60,000	△ 40,000	「栄養やまなし」掲載 3 社× 20000 円
手数料			25,500	27,350	1,850	
	日栄事務手数料		25,500	27,350	1,850	547 人× 50 円
寄付金			0	430,000	430,000	藤巻一雄、小沢量子、石坂恵子、 澤村和子、渡辺富雄、堀内 滋、 鈴木道子
雑収入			74	26	△ 48	銀行利息など
当 期 収 入 合 計 (A)			7,290,574	9,511,356		
前 期 繰 越 収 支 差 額			966,526	966,526		
収 入 合 計 (B)			8,257,100	10,477,882		

【日本栄養士会会費】

預 り 金	収 入	決 算 額	摘 要
	2,703,000	289,910	547 人× 5300 円

【支出の部】

(単位：円) (△減)

大科目	中 科 目	小 科 目	予算額 (a)	決算額 (b)	比較増減 (b－a)	摘 要
事業費			4,138,000	5,142,652	1,004,652	
		在宅栄養士活用システム事業	930,000	934,080	4,080	山梨県委託事業
		栄養なんでも相談事業	620,000	614,040	△ 5,960	山梨県委託事業
		食生活と植物油栄養に関する講習会	300,000	388,888	88,888	日本栄養士会委託事業
		栄 養 学 術 講 習 会	200,000	200,000	0	日本栄養士会委託事業
		児童福祉施設におけるクッキング講座	0	300,000	300,000	日本栄養士会委託事業
		生活習慣病予防啓発事業	42,000	42,000	0	「健やか山梨 21」健康づくり相談事業
		強化精麦普及啓発事業	240,000	240,000	0	精麦協会委託事業
		特定保健用食品普及事業	120,000	835,598	715,598	花王販売（株）事業
		健 康 づ くり 講 習 会	140,000	208,443	68,443	(財)山梨社会保険協会委託事業
		地 産 地 消 料 理 教 室	0	59,946	59,946	関東農政事務所事業
		支 部 職 域 活 動 費	520,000	541,000	21,000	542 人× 250 円× 2、 18000 円× (8 支部＋ 7 職域)
		研 究 発 表 会	20,000	15,875	△ 4,125	
		ねんりんピック協力事業	10,000	9,000	△ 1,000	
		山 梨 県 栄 養 士 研 修 会	5,000	6,615	1,615	
		栄養やまなし作成事業	900,000	669,067	△ 230,933	年 3 回（総会号を含む）
		ホームページ運営事業	40,000	27,100	△ 12,900	
		I C D 拠 出 金	51,000	51,000	0	510 人× 100 円
管理費			3,892,640	3,252,200	△ 640,440	
	会議費		210,000	216,046	6,046	
		総 会 費	50,000	50,290	290	
		役 員 会 費	80,000	93,566	13,566	
		関 東 ブ ロ ッ ク 会 議	50,000	30,000	△ 20,000	
		各 種 委 員 会 費	30,000	42,190	12,190	
	事務所管理費		3,682,640	3,036,154	△ 646,486	
		旅 費	450,000	418,520	△ 31,480	
		交 際 費	20,000	23,830	3,830	
		職 員 費	1,400,000	909,562	△ 490,438	
		事 務 所 貸 借 料 な ど	740,000	661,941	△ 78,059	
		駐 車 代	147,420	149,260	1,840	2 台分
		リ ー ス 代	437,220	355,740	△ 81,480	コピー機、印刷機
		保 守 料	167,000	192,990	25,990	印刷機、コピー機、コムリンク、会員管理、貸金庫等
		コ ピ ー 使 用 料	141,000	126,478	△ 14,522	
		通 信 運 搬	80,000	96,463	16,463	ADSL、電話、送料等
		消 耗 品 費	45,000	56,370	11,370	
		負 担 金	5,000	0	△ 5,000	四川省負担金
		慶 弔 費	20,000	15,000	△ 5,000	藤巻先生叙勲を祝う会通知はがき代
		税 理 士 顧 問 料	30,000	30,000	0	
特定預金支出			220,000	880,000	660,000	
	退職積立金		100,000	100,000	0	
	特別事業積立金		120,000	780,000	660,000	
予備費			6,460	0	△ 6,460	
	予備費		6,460	0	△ 6,460	
	当 期 支 出 合 計 (C)		8,257,100	9,274,852		
	次 期 繰 越 金 (B － C)		0	1,203,030		

財 産 目 録

平成 17 年 3 月 31 日現在

科	目	金 額
資産の部		
1、流動資産		
○現 金		0 円
○預 金		
普通預金	山梨中央銀行 甲府駅前支店 No.287270	1,203,030 円
定期預金	山梨中央銀行 甲府駅前支店 No.88922	1,190,192 円
※1 定期預金（特別事業積立金）	山梨中央銀行 甲府駅前支店 No.287527	1,540,045 円
※2 定期預金（退職積立金）	山梨中央銀行 本 店 No.7782900	500,244 円
流動資産合計		4,433,511 円
2、固定資産		
○什器資産	NOTE パソコン一式	333,000 円
	PC98MATEMA23C パソコン一式	201,576 円
固定資産合計		534,576 円
資 産 合 計		4,968,087 円
負債の部		
負 債 合 計		0 円
正味財産		4,968,087 円

普通預金

特別会計

※1 特別事業積立金「栄養士のあゆみ」発刊準備金

前年度繰越金	760,036 円
収 入	780,009 円
支 出	0 円
次年度繰越金	1,540,045 円

収入の部

科 目	決算額	摘 要
前年度繰越金	760,036	
一般会計繰入金収入	780,000	
雑 収 入	9	預金利息
計	1,540,045	

支出の部

科 目	決算額	摘 要
	0	
計	0	

※2 退職積立金

前年度繰越金	400,244 円
収 入	100,000 円
支 出	0 円
次年度繰越金	500,244 円

収入の部

科 目	決算額	摘 要
前年度繰越金	400,244	
一般会計繰入金収入	100,000	
雑 収 入	0	
計	500,244	

支出の部

科 目	決算額	摘 要
	0	
計	0	

上記のとおり相違ありません

平成 17 年 4 月 12 日 社団法人 山梨県栄養士会

会 長 石 坂 恵 子 印
副 会 長 岡 本 裕 子 印
副 会 長 矢 崎 圭 子 印
総務部長 田草川 憲 男 印
事務局長 遊 佐 渚 印

監 査 報 告

定款第 12 条第 4 項及び第 39 条の規定により、平成 16 年度事業報告、収入支出計算書、財産目録について監査を実施しましたところ、その内容は適正なものと認めます。

平成 17 年 4 月 12 日

監 事 大 森 光 子



監 事 塚 原 順 子



監 事 秋 山 知 子



社団法人 山梨県栄養士会

会長 石 坂 恵 子 様

平成 17 年度事業計画（案）

基本方針

健康増進法の公布、改正栄養士法の施行等、管理栄養士・栄養士の法的基盤が整備され、生活習慣病の改善、特に食習慣の改善による生活習慣病予防に対応する管理栄養士・栄養士の活躍が期待されている。

平成 12 年度から全国的に展開されている、21 世紀における国民健康づくり運動である「健康日本 21」並びにこの地方計画である「健やか山梨 21」に提案されている健康づくり対策は、管理栄養士・栄養士に課せられた社会的要請であり、職能の意気に燃えてその負託に応えなければならない。

本会はこのような社会的背景及び要請を十分に認識し、社団法人としての使命を自覚して、社会の進展に対応した組織づくりを図り、県民に対する健康や栄養情報の正しい伝達に努めるものとする。

1、会員の資質の向上

- (1) 生涯学習の新制度への移行により、会員の資質の向上を図る。
- (2) 保健栄養学術講演会、NST勉強会、山梨県栄養士研修会に進んで参加する。
- (3) 会が主催または共催する、各種イベントに積極的に参加し見識をひろげることにより、人間性豊かな栄養士になれるよう努力する。
- (4) 研究発表会には、職場や職域での取り組みを発表し、栄養士同志の職域を超えた理解を高める機会とする。
- (5) 山梨県栄養士会ホームページより会員への情報を提供し、資質の向上に努める。

2、組織強化

- (1) 会員の口座（銀行、郵便局）引き落とし制度を支部、職域部会などで機会あるごとに勧め、会費未納者防止に努める。
- (2) 支部役員及び職域部会役員は、所属会員の動向を把握し、組織強化をはかる。
- (3) 支部、職域部会は、孤立しがちな会員の良き相談役になれるような手立てを講じて、会員の結束に向けた協力を勧める。
- (4) 会長・理事・各部長の役割の見直しと事務局体制の強化。

3、社会活動の展開

- (1) 在宅栄養士活用システム事業
 - ①市町村における栄養士活用状況調査、②在宅栄養士派遣・巡回指導、③在宅栄養士だより（地域活動部会だより）の発行、④在宅栄養士継続研修会を実施する。
- (2) 県委託事業の「栄養なんでも相談事業」
 - ①「出前栄養相談」として小規模事業所の従事者及び児童館を利用する母子を対象として事業を展開し、生活習慣病予防及び食育の推進に努め県民から信頼され親しまれる存在を目指す。
 - ②「栄養・食生活情報」を市町村・食生活改善推進員を通じ、広く県民に健康づくりの知識の提供を行う。
- (3) 管理栄養士等未設置市町村に対する、設置要望活動を連盟山梨県支部と連携して薦める。
- (4) 栄養士会の存在を県民にアピールするため、ねんりんピック等、本会が協力する事業に積極的に参加する。
- (5) 「強化精麦普及啓発事業」を更に積極的にすすめ、生活習慣病の予防に努める。
- (6) 各支部・各職域部会は、県民を対象とした支部主催または職域部会主催のイベント等を通し住民に栄養・食生活情報の提供を行う。
- (7) 「健やか山梨 21」の推進を図り、目標値達成に努める。
- (8) ホームページの多面的な活用による会員及び県民に対するサービスの向上に努める。
- (9) その他必要な事業を行う。

平成 17 年度収入支出予算書（案）

【収入の部】

（単位：円）（△減）

大科目	中 科 目	小 科 目	予算額 (a)	前年度 予算 (b)	比較増減 (b－a)	摘 要
会 費			3,665,000	3,745,000	△ 80,000	
	入 会 金		30,000	30,000	0	30 人× 1000 円
	正 会 員 費		3,315,000	3,315,000	0	510 人× 6500 円
	賛助会員費		320,000	400,000	△ 80,000	30 社× 10000 円・1 社× 20000 円
事業費			3,250,000	3,520,000	△ 270,000	
	事 業 費		3,050,000	3,120,000	△ 70,000	
		在宅栄養士活用システム事業	930,000	930,000	0	山梨県委託事業
		栄養なんでも相談事業	610,000	620,000	△ 10,000	山梨県委託事業
		保健栄養学術講習会	120,000	0	120,000	日本栄養士会委託事業
		食生活と植物油栄養にかんする講習会	0	300,000	△ 300,000	日本栄養士会委託事業
		栄養学術講習会	0	200,000	△ 200,000	日本栄養士会委託事業
		健康づくり提唱のつどい	700,000	0	700,000	ヤクルト本社委託事業
		強化精麦普及啓発事業	240,000	240,000	0	精麦協会委託事業
		健康づくり講習会	200,000	140,000	60,000	(財)山梨社会保険協会委託事業
		特定保健用食品普及事業	120,000	120,000	0	花王販売(株)事業
		生涯学習研修会事業	120,000	90,000	30,000	
		栄養関係普及費	450,000	480,000	△ 30,000	
	展 示 料		200,000	300,000	△ 100,000	10 社× 20000 円総会時展示
	広 告 料		0	100,000	△ 100,000	
手数料			25,500	25,500	0	
	日榮事務手数料		25,500	25,500	0	510 人× 50 円
寄付金			0	0	0	
雑収入			70	74	△ 4	
当 期 収 入 合 計 (A)			6,940,570	7,290,574	△ 350,004	
前 期 繰 越 収 支 差 額			1,203,030	966,526	236,504	
収 入 合 計 (B)			8,143,600	8,257,100	△ 113,500	

【日本栄養士会会費】

預 り 金	収入予算額	支出予算額	摘 要
	2,703,000	2,703,000	510 人× 5300 円

【支出の部】

(単位：円) (△減)

大科目	中 科 目	小 科 目	予算額 (a)	前年度 予算 (b)	比較増減 (b - a)	摘 要
事業費			4,333,000	4,138,000	195,000	
	在 宅 栄 養 士 活 用 シ ス テ ム 事 業		930,000	930,000	0	山梨県委託事業
	栄 養 な ん で も 相 談 事 業		610,000	620,000	△ 10,000	山梨県委託事業
	保 健 栄 養 学 術 講 習 会		120,000	0	120,000	日本栄養士会委託事業
	食生活と植物油栄養に関する講習会		0	300,000	△ 300,000	日本栄養士会委託事業
	栄 養 学 術 講 習 会		0	200,000	△ 200,000	日本栄養士会委託事業
	特 定 保 健 用 食 品 普 及 事 業		120,000	120,000	0	
	健 康 づ くり 提 唱 の つ ど い		700,000	0	700,000	ヤクルト本社委託事業
	強 化 精 麦 普 及 啓 発 事 業		240,000	240,000	0	精麦協会委託事業
	生 活 習 慣 病 普 及 啓 発 事 業		42,000	42,000	0	「健やか山梨 21」健康相談事業
	健 康 づ くり 講 習 会		200,000	140,000	60,000	(財)山梨社会保険協会委託事業
	研 究 発 表 会		20,000	20,000	0	
	山 梨 県 栄 養 士 研 修 会		10,000	5,000	5,000	
	ね ん り ん ピ ッ ク 協 力 事 業		15,000	10,000	5,000	
	支 部 職 域 活 動 費		525,000	520,000	5,000	510 人×250 円×2(支部・職域) 18000 円×(8 支部+7 職域)
	栄 養 や ま な し 作 成 事 業		700,000	900,000	△ 200,000	年 3 回 (総会号を含む)
	ホ ー ム ペ ー ジ 運 営 事 業		50,000	40,000	10,000	
	I C D 抛 出 金		51,000	51,000	0	510 人×100 円
	「栄 養 士 の あ ゆ み」 発 刊 事 業		300,000	0	300,000	
管理費			3,705,000	3,892,640	△ 187,640	
	会 議 費		165,000	210,000	△ 45,000	
		総 会 費	15,000	50,000	△ 35,000	
		役 員 会 費	120,000	80,000	40,000	
		各 種 委 員 会 費	30,000	30,000	0	
	事務所管理費		3,540,000	3,682,640	△ 142,640	
		旅 費	500,000	450,000	50,000	会長・副会長・日栄総会・関東ブロック会議
		交 際 費	20,000	20,000	0	
		職 員 費	1,330,000	1,400,000	△ 70,000	
		事 務 所 貸 借 料 な ど	727,000	740,000	△ 13,000	
		駐 車 代	98,000	147,420	△ 49,420	
		リ ー ス 代	315,000	437,220	△ 122,220	コピー機、印刷機
		保 守 料	220,000	167,000	53,000	印刷機、コピー機、コムリンク、 会員管理、貸金庫等
		コ ピ ー 使 用 料	130,000	141,000	△ 11,000	
		通 信 運 搬	100,000	80,000	20,000	ADSL、電話、郵送料等
		消 耗 品 費	50,000	45,000	5,000	
		慶 弔 費	20,000	20,000	0	
		税 理 士 顧 問 料	30,000	30,000	0	
		負 担 金	0	5,000	△ 5,000	
特定預金支出			100,000	220,000	△ 120,000	
	退 職 積 立 金		100,000	100,000	0	
	特 別 事 業 積 立 金		0	120,000	△ 120,000	
予 備 費			5,600	6,460	△ 860	
当 期 支 出 合 計 (C)			8,143,600	8,257,100	△ 113,500	
次 期 繰 越 金 (B - C)			0	0	0	

特別会計

※ 1 特別事業積立金「栄養士のあゆみ」発刊準備金

前年度繰越金	1,540,045 円
収 入	0 円
支 出	1,540,045 円
次年度繰越金	0 円

※ 2 退職積立金

前年度繰越金	500,244 円
収 入	100,000 円
支 出	0 円
次年度繰越金	600,244 円

収入の部

科 目	予算額	摘 要
前年度繰越金	500,244	
一般会計繰入金収入	100,000	
計	600,244	

支出の部

科 目	予算額	摘 要
	0	
計	0	

第15回国際栄養士会議

15th International Congress of Dietetics

2008年9月8日(月)～11日(木)

横浜市・パシフィコ横浜



全会員の手で成功させましょう!!

語学ができるボランティアを募集しています。

問い合わせ先：(社)日本栄養士会 TEL 03-3295-5151

THE JAPAN DIETETIC ASSOCIATION

日本栄養士連盟山梨県支部

平成 17 年度総会資料

第 1 号議案

平成 16 年度活動報告

めまぐるしい生活習慣の変化の中、栄養士・管理栄養士を取り巻く情勢にも大きな変化が生じており、連盟の活動の基盤は、会員数の増加とその政治意識の高揚、団結の強化にある。

このため栄養士制度改革とその適切な運用をはじめ管理栄養士・栄養士配置の促進および処遇の改善を図りながら、栄養士会と連携をとり、栄養士会の事業のうち、政治的解決を必要とする部分について活動をおこなった。

会 議

- 1 関東甲信越地区栄養士会長・行政担当者・連盟支部長合同会議
開催日：平成 16 年 9 月 2 日(木) ～ 3 日(金) 会場：ウエルシティー甲府
議事
・平成 16 年度各連盟支部の活動
・連盟関係事項の協議・意見交換
栄養士会会長 石坂恵子・副会長 岡本裕子・総務部長 田草川憲男
連盟支部長 森田園子・副会長、副支部長 矢崎圭子・幹事長 遊佐 渚 出席

- 2 平成 16 年度都道府県支部長会議
開催日：平成 16 年 3 月 15 日(火) 会場：日本健康・栄養会館
幹事長 遊佐 渚 出席

- 3 栄養士議員連盟との懇談会
開催日：平成 17 年 3 月 16 日(水) 会場：自由民主党会館
幹事長 遊佐 渚 出席

- 4 平成 16 年度栄養士連盟山梨県支部幹事会
開催日：平成 17 年 3 月 19 日(土) 会場：びゅあ総合
議題 ・平成 16 年度事業報告及び収支決算見込みについて
・平成 17 年度事業計画案及び収支予算案について
・平成 16 年度日本栄養士連盟都道府県支部長会議
ならびに栄養士議員連盟との懇親会について（報告）
・平成 17 年度日本栄養士連盟山梨県支部総会について

活 動

- 1 地方区議員への協力
・横内正明を励ます会
月 日：平成 16 年 4 月 11 日(日) 会場：アピオ
出席者：小沢量子参与・森田園子幹事
・横内正明を支援する県民の会
月 日：平成 16 年 5 月 24 日(月) 会場：アピオ
出席者：森田園子支部長
・横内正明候補へ日本栄養士連盟・社団法人日本栄養士会・日本栄養士連盟山梨県支部
社団法人山梨県栄養士会より推薦状をわたす。
月 日：平成 16 年 5 月吉日 会場：横内正明選挙事務所
出席者：小沢量子参与・石坂恵子会長・森田園子支部長・遊佐 渚幹事長

- ・堀内光雄候補出陣式
月 日：平成 16 年 6 月 24 日(木) 会場：大月市役所前
出席者：老沼喜久江副支部長・田中一子幹事

- 2 全国区議員への協力
・日本栄養士連盟として比例代表の西島英利候補、南野知恵子候補、荻原健司候補を推薦する旨の連絡があった。支部の実情に合せて、地方区選出議員の支援と、ともに活動を行った。
・西島英利君を励ます総決起大会
月 日：平成 16 年 5 月 13 日(木) 会場：ホテル談露館
出席者：14 名（石坂恵子・森田園子・小沢量子・遊佐 渚・齋藤正治・古屋百合子・有泉正子
水地民子・早川敏子・渡辺富雄・栗 雅子・細萱幸子・立川聖子・大澤千明）
- 3 その他
・栄政クラブ総会
月 日：平成 16 年 11 月 14 日(日) 会場：アピオ
出席者：矢崎圭子副支部長
・日本医師会が実施した「国民皆保険制度を守る署名運動」に協力
国民医療の不平等と医療費負担の増大を引き起こすことになる混合診療解禁を阻止し、「国民皆保険制度を守る署名運動」初期の目的を達成するための署名の依頼をうけ、会員が協力した。

平成 16 年度収入支出計算書

収 入 総 額	515,200 円	
支 出 総 額	407,190 円	自：16 年 4 月 1 日
次期繰越金	108,010 円	至：17 年 3 月 31 日

【収入の部】 (単位：円) (△減)

科 目	予 算 額	決 算 額	摘 要
繰 越 金	71,550	102,299	
会 費	350,000	382,900	700 円× 547 人
本 部 特 別 助 成 金	0	30,000	参議院選挙活動費として
雑 収 入	50	1	預金利子
合 計	421,600	515,200	

【支出の部】 (単位：円) (△減)

科 目	予 算 額	決 算 額	摘 要
本 部 納 入 会 費	125,000	136,750	250 円× 547 人
分 会 活 動 費	40,000	40,000	5000 円× 8 分会
陳 情 活 動 費	30,000	0	
選 挙 活 動 費	0	48,000	参議院選挙応援経費等
会 議 費	115,000	74,760	日栄連盟総会旅費・幹事会旅費 ブロック会議費・監査員旅費など
印 刷 製 本 費	35,000	31,500	栄養やまなし（総会号）印刷費一部負担
事 務 管 理 費	60,000	56,180	事務消耗品・通信運搬等
活 動 積 立 費	10,000	10,000	
負 担 金	0	10,000	栄政クラブ年会費
予 備 費	6,600	0	
合 計	421,600	407,190	

財 産 目 録

普 通 預 金	山梨中央銀行	甲府駅前支店	No 300552	108,010 円
定 期 預 金	山梨中央銀行	甲府駅前支店	No 71209	585,211 円
※ 定 期 預 金 (活動積立金)	山梨中央銀行	甲府駅前支店	No 2308109	79,148 円
計				772,369 円

特別会計

※ 活動積立金

前年度繰越金	69,122 円
収 入	10,026 円
支 出	0 円
次年度繰越金	79,148 円

収入の部

科 目	決 算 額	摘 要
前年度繰越金	69,122	
一般会計繰入金収入	10,000	
雑 収 入	26	預金利息
計	79,148	

支出の部

科 目	決 算 額	摘 要
	0	
計	0	

上記のとおり相違ありません。

平成 17 年 4 月 12 日 日本栄養士連盟山梨県支部

支 部 長 森 田 園 子 印

幹 事 長 遊 佐 渚 印

財政部長 齋 藤 正 治 印

監 査 報 告

日本栄養士連盟山梨県支部規約第 10 条の 6 の規定により、平成 16 年度活動状況、収入支出計算書、財産目録について監査を実施しましたところ、適正なものと認めます。

平成 17 年 4 月 12 日

監 事 石 坂 恵 子



監 事 長 田 庸 子



日本栄養士連盟山梨県支部長 森 田 園 子 様

第 2 号議案

平成 17 年度 活動計画 (案)

1. 方 針

連盟活動の基本は、管理栄養士、栄養士の究極的使命である栄養改善、健康づくりに関する多岐にわたる事業活動が円滑に進展し、かつ加速されるよう政治的な各般の活動を実施することにある。栄養士会員は即連盟会員であることを自覚し、政治意識の滋養に努め、組織活動には率先参加するものとする。

2. 活 動

- (1) 管理栄養士・栄養士制度の更なる改革ならびに必置拡大の促進
- (2) 管理栄養士・栄養士の活動の基盤整備、職域領域の拡大・処遇の改善促進
- (3) 少子高齢社会における栄養改善、健康づくり、高齢者介護に関する栄養施策の拡充強化
- (4) 国及び地方議員との連携強化
- (5) 国政選・地方選・首長選挙等での会員の擁立と推薦候補の支援
- (6) 栄養士議員連盟との連携強化
- (7) 本部・支部・分会間の連携強化
- (8) 会員増対策・会員の政治意識の高揚と団結強化

平成 17 年度収入支出予算書 (案)

【収入の部】

(単位：円)

科 目	予 算 額	摘 要
繰 越 金	108,010	
会 費	357,000	700 円× 510 人
雑 収 入	90	預金利子
合 計	465,100	

【支出の部】

(単位：円)

科 目	予 算 額	摘 要
本 部 納 入 会 費	127,500	250 円× 510 人
分 会 活 動 費	40,000	5000 円× 8 分会
陳 情 活 動 費	30,000	
選 挙 活 動 費	50,000	
会 議 費	100,000	日栄連総会旅費・幹事会議費・幹事会旅費・監査員旅費など
印 刷 製 本 費	31,500	栄養やまなし(総会号)印刷費一部負担
事 務 管 理 費	50,000	事務消耗品・通信運搬等
活 動 積 立 費	10,000	
負 担 金	10,000	栄政クラブ年会費
予 備 費	16,100	
合 計	465,100	

賛助会員PRコーナー

骨太家族 CPP 大麦生まれの健康生活応援食

家族全員の健康は
毎日のごはんから
だから骨太家族CPP

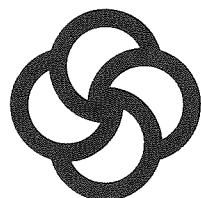


お米に混ぜて炊くだけ
家族全員のカルシウム不足解消

骨太家族CPPの商品特長

- ①1スティック（10g）に250gのカルシウムが含まれています。
- ②カルシウムの素材として乳酸カルシウム、貝カルシウムを使用しました。
- ③カルシウムの吸収を助けるCPP（カゼインホスホペプチド＝乳由来）及びビタミンDを配合しました。
- ④1箱、10スティック入りで標準小売価格は500円。（1スティック50円）

基本食の明日をひらく
はくばく



ShikiShima

おいしい暮らしのエッセンス。

皆が健康で、
おいしい暮らしが
できるよう
私たちは、
『愛する気持ち』を
基本にしています。

厚生省農林水産省認可
全国病院用食材卸売業協同組合員

シキシマ醤油株式会社

■営業品目 シキシマ製醤油製造販売、醤油加工食品製造販売、業務用食材販売、業務用冷凍食品販売

■本社 〒409-3845 山梨県中巨摩郡田富町流通団地3丁目1-1

TEL.055-273-6844代 FAX.055-273-0460

☆ 賛助会員名簿 ☆

(順不同)
平成17年4月1日現在

社名	電話	担当	業務内容
エコア株式会社	055-241-1755	相川 秀樹	防鼠害虫駆除
和泉産業株式会社	055-222-1153	高石 俊二	食器、厨房機器
上田商店	055-266-2331	上田 昭雄	ソフグリーン、もずく
大塚製薬甲府出張所	055-276-8581	繁 實 洋史	ポカリスエット、ネイチャーメイト
オギノ食糧㈱	055-222-5181	深沢 千恵子	給食材料
㈹オズプリンティング	055-235-6010	丸山 健	印刷
㈱三和化学研究所甲信支店	0263-36-1771	加藤 文雄	サンエットA・サンエットL・サンゲンラクト
キュービー㈱東京支店	03-3486-4033	高橋 幸江	ジャネフ、ヘルスフード
甲信食糧㈱	055-273-4561	茅野 治行	食品材料卸
シキシマ醤油㈱	055-273-6844	小林 秀男	醤油、減塩調味料、ジャネフ製品
信濃化学工業㈱	0262-43-1115	山田 芳嗣	食器、トレイ
㈱テンヨ武田	055-266-5251	広瀬 潔	醤油、給食材料
㈱日新厨房企画社	055-273-3881	小沢 日出子	厨房企画設計管理
㈱はくばく	0556-22-8989	渡辺 渉	麦の総合食品メーカー、骨太家族
宮坂醸造㈱	055-241-8181	岩下 勝也	味噌
湊興㈱	055-226-3742	小野 謙一	鮮魚、煮貝
㈱マルハチ村松	054-622-7371	鳥居 正男	鰯の素、だしの素
山梨ヤクルト販売㈱	055-237-8960	保坂 憲夫	健康科学ヤクルト
北沢産業株式会社甲府支店	055-226-2800	手塚 清	厨房設計管理
第一出版株式会社	03-3291-4576	加藤 友昭	栄養・調理関係書籍
三信化工株式会社	03-5405-7688	宇梶 純平	メラミン、ポリプロ食器
株式会社メディックス	052-211-1551	寺島 徹	栄養士向け専門書の企画・出版・販売
三島食品㈱東京支店	03-3317-1212	見正 純也	ふりかけ、レトルト食品
㈱H+Bライフサイエンス東京支店	03-5285-0562	二宮 通弘	特殊栄養食品、低エネルギー食品『マービー』
㈱マインド	03-3498-3024	松井 忠	カルライス、粥のもと、白がゆ
鍋林㈱甲府営業所	055-233-0437	市川 孝也	保温食器、液状栄養食品
テルモ株式会社	0263-48-0701	高橋 史明	医療用食品の製造、販売
東洋羽毛工業㈱西東京営業所	0426-75-8811	柳 沼喜市	羽毛フトン
東京サラヤ㈱横浜営業所	045-943-2050	伊藤 毅	食品衛生材料、栄養食品製造販売
㈱カイゲン横浜営業所	045-472-0175	鹿内 真生	医療用機器、薬品、健康食品製造販売
日清医療食品㈱中部支店	026-269-6700	崔 田 学	給食委託業務、給食材料、濃厚流動食シリーズ
㈱ヤクルト本社医療品部横浜営業所	045-316-5421	壬生 好昭	医療品営業、カロリーアン
ホリカフーズ㈱オクノス事業部東京営業所	03-3261-4206	本名 重次	流動食、ミキサー食、たんぱく制限食
㈱ジャパンメディカル	055-222-1121	篠原 幸生	臨床検査委託、医療、資材販売
㈱川崎フードモデル	0846-22-2588	出口 加代子	栄養指導用フードモデル製造、販売
日研化学㈱甲府出張所	055-222-0806	藤森 敏雄	医療用食品、医療品製造販売
洋伸エージェンシー株式会社	03-3234-1188	細田 武志	生命保険（がん・介護医療保険等）
㈱岩崎	03-3732-3177	黒川 信夫	食生活、栄養関係、フードモデル販売
味の素ファルマ株式会社	03-5337-2519	元塚 祐二	輸液、医療用医薬品・食品の研究開発、販売
株式会社おぎそ	0572-59-8639	森本 時男	給食用高強度磁器食器製造販売・環境エンジニアリング機器販売
エスエス製薬株式会社	0285-48-2781	今川 靖之	医薬品の製造販売
㈱クリニコ	042-524-5231	矢崎 浩子	病態栄養食品の普及、販促活動
東洋システムサイエンス	045-451-3191	里山 寿実枝	業務用パッケージソフトの開発、販売
株式会社オオキ	055-273-1348	芦澤 秀雄	食品、環境の衛生管理、ソフト、ハード全般
株式会社ユウシステム	055-223-3085	山口 竹夫	福祉関係ソフト開発、コンピューター機器販売
明治乳業株式会社	055-273-7071	興石 有希子	栄養食品、乳製品製造、販売

☆ 賛 助 会 員 ☆

(順不同)
平成 17 年 4 月 1 日現在

社 名	電 話	担 当	業 務 内 容
ノバルティスファーマ株式会社 ニュートリション事業部	03-5323-8390	赤 間 淳	栄養食品 (アイソカルシリーズ) 販売
株 式 会 社 フ タ バ	0256-33-2451	古 川 斉	けずり節・だし粉末・液体調味料・その他食材製造・販売
花王販売株式会社東京支店食品部	03-3297-6348	早 川 香 織	花王製品の販売
カルピス株式会社東京支店	03-5722-5211	中 井 秀 磨	飲食料品の販売
長谷川化学工業株式会社	047-482-1001	春 日 秀 治	まな板、ほうちょうなど製造販売
大 陽 食 品 株 式 会 社	055-224-5415	新 津 齋	業務用総合食材、老人医療用食材卸
東京電力株式会社山梨支店	055-270-2601	小 池 保 治	電気事業



事務局からのご案内



平成 17 年度会費を 納入下さい

金額 12,500 円 (新入会員は 13,500 円)

会費	日本栄養士会費	5,300 円
	山梨県栄養士会費	6,500 円
	日本栄養士連盟会費	700 円
	新入会費	1,000 円

(平成 17 年 3 月 31 日までに納入下さい)

～会費は自動引落しで お願いします～

(銀行引落とし手数料 105 円) (郵便局引落とし手数料 25 円)

- ・ 会員登録事項の変更は忘れずに確実に
勤務先・住所・姓など変更があった方は事務局
へご連絡下さい。

銀行振込みの場合 山梨中央銀行甲府駅前支店
(普) 287296 (社) 山梨県栄養士会

★甲府駅前支店からの場合	105 円
★他 支店 からの場合	210 円
★他 銀行 からの場合	525 円

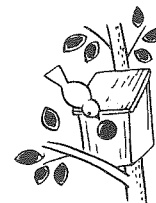
郵便局振込みの場合 振込口座 10890 - 11752671
(社) 山梨県栄養士会

◎通帳から振替る (窓口扱い)	140 円
◎通帳から振替る (機械扱い)	130 円
◎現金を窓口で振り込む	340 円

編集後記

今月は本会の総会が開催されます。

総会資料をみていただき、本会がどのよ
うな取り組みをしているか、理解してい
ただけるとと思います。会は会員全員でより良
きものとしていくものです。会の活動に御
理解をいただき、御協力をせつにお願いい
たします。



栄養やまなし No. 78 平成 17 年 4 月 27 日

発 行 所 社団法人山梨県栄養士会

〒400-0031 甲府市丸の内1-10-5

T E L 055-222-8593 (FAXも可)
055-222-8140

http://www.eps4.comlink.ne.jp/~yamaei/

印 刷 所 (有)オズプリンティング

〒400-0032 甲府市中央3丁目8-10 TEL055-235-6010代

平成 16 年度 (社) 山梨県栄養士会

支 部 ・ 職 域

事 業 報 告

(社) 山梨県栄養士会

支 部 事 業 報 告

甲府支部

事業名	開催日	会 場	内 容
運営委員会	4月15日（水）	鳳華軒	・総会の開催について・その他
定期総会	4月23日（金）	びゅあ総合	・平成15年度事業報告・決算報告 ・平成16年度事業計画（案）・予算（案）
第1回運営委員会	5月20日（木）	びゅあ総合	・歯科フェスタ打ち合わせ・役割分担など
歯科健康フェスタ	6月 6日（日）	甲府アルジャン	・パソコンによる栄養診断 ・こみごたえのある常備菜5品目展示 ・カルシウムを多く含む食品展示 ・精麦普及啓発事業で麦の配布
第2回運営委員会	9月13日（月）	鳳華軒	・歯科フェスタの反省 ・16年度の事業について・その他
見学研修会	10月27日（水）	桔梗屋	・桔梗屋工場・お菓子美術館見学（包装体験）
第3回運営委員会	3月31日（木）	鳳華軒	・平成16年度活動反省 ・平成17年度総会・研修会について

小笠原支部

事業名	開催日	会 場	内 容
定期総会	4月 6日（金）	勝 花	・平成15年度事業報告・決算報告 ・平成16年度事業計画（案）・予算（案）
研修会			・味の研修 創作料理・盛り付け等味の堪能
口腔衛生週間事業	5月30日（日）	オギノリバーシティー	・パソコンによる栄養診断 ・精麦普及啓発事業で麦の配布
見学研修会	6月29日（火）	東京ビッグサイト	・エネルギーソリューション・畜熱フェア見学 （東京電力協賛）
第1回役員会	8月31日（火）	小笠原保健所	・第1回南アルプス市健康作りフェア計画検討
第2回役員会	11月24日（水）	小笠原保健所	・第1回南アルプス市健康作りフェア打ち合わせ
健康作りフェア	12月 5日（日）	桃源閣	・栄養相談コーナー・パソコンによる栄養診断 ・食育パネル展示

平成17年度通常総会発言申告書

1、質問 2、意見 3、要望
（註）該当する番号を○で囲んで下さい。

所属職域部会	部会	氏 名
事 項		
内容・要旨（簡潔に）		

石和支部

事業名	開催日	会 場	内 容
定期総会	4月16日(金)	ホテルやまなみ	・平成15年度事業報告・決算報告 ・平成16年度事業計画(案)・予算(案) ・「栄養・給食管理の現状などについて」
研修会			
役員会	4月26日(月)	石和町福祉センター	
役員会	7月 5日(月)	石和福祉センター	
役員会	3月17日(木)	笛吹市福祉センター	
歯と健康の祭典	6月4・5日(金・土)	石和サティ	・栄養指導・体脂肪測定 ・カルシウムを多く含む食品の展示
研修会	9月23日(木)	石和スクレーセンター	・村上信夫先生を囲む料理教室

日下部支部

事業名	開催日	会 場	内 容
歯の健康相談	6月 5日(土)	ひゅうが	・健康栄養相談 ・精麦普及啓発事業で麦の配布
役員会	9月24日(金)	日下部保健所	・総会・研修会について
定期総会	11月29日(月)	東山梨合同庁舎	・平成15年度事業報告・決算報告 ・平成16年度事業計画(案)・予算(案) ・支部の役員について・その他 ・「食中毒予防の施設管理について」 講師：日下部保健所衛生課 町田観治課長
研修会			

身延支部

事業名	開催日	会 場	内 容
役員会	4月30日(金)	身延保健所	
役員会・会計監査	6月 5日(土)	身延保健所	・会計監査 ・平成15年度事業報告・決算報告について ・平成16年度事業計画(案)・予算(案)について 総会・研修会の打ち合わせ
定期総会	6月25日(金)	身延町総合会館	・平成15年度事業報告・決算報告 ・平成16年度事業計画(案)・予算(案)
研修会			・講演 「衛生管理とふき取り検査の実施状況について」 講師：身延保健所衛生課 小林洋三課長

・事例発表			
各職域ごとの給食の取り組み			
学校	早川町学校給食センター	竹井美香栄養士	
病院	飯富病院	北村由佳栄養士	
老人福祉	特養富士川荘	芦沢由季栄養士	
児童福祉	増穂第4保育所	井上さなえ栄養士	
児童福祉	三珠保育所	土橋きくえ栄養士	
一般給食	南部給食センター	真保昭子栄養士	
・展示コーナー			
各職域ごとの給食メニュー紹介			
役員会	9月30日(木)	身延保健所	・連盟活動の件
研修会	3月15日(水)	身延保健所	・病態別栄養指導研修会 講義「摂食・嚥下障害食の取り組みと実践」 調理実習「楽しみなおやつ」 講師：ケアハウスみのぶ 栗田恭子栄養士

韮崎支部

事業名	開催日	会 場	内 容
定期総会	5月13日(木)	北巨摩合同庁舎	・平成15年度事業報告・決算報告 ・平成16年度事業計画(案)・予算(案) ・「こころの健康」 講師：韮崎保健所長寿健康課 中村課長
研修会			
役員会	5月14日(金)	韮崎市文化村	・口腔衛生週間事業打ち合わせ
役員会	6月 8日(火)	凡	・口腔衛生週間事業反省会
口腔衛生週間事業	6月 6日(日)	韮崎フジミモール	・パソコンによる栄養診断・相談 ・おやつレシピ展示 ・栄養クイズ
運営委員会	9月29日(水)	韮崎保健所	・研修会について
運営委員会	3月11日(金)	韮崎保健所	・総会について・その他
見学研修会	12月14日(火)	みのぶ荘、白根・八田学校給食センター見学	

大月支部

事業名	開催日	会場	内 容
研修会	5月13日(木)	大月保健所	・「食品衛生管理について」 講師：大月保健所衛生課 吉田光弘課長
定期総会			・平成15年度事業報告・決算報告 ・平成16年度事業計画(案)・予算(案)
研修会	10月20日(水)	大月保健所	・「プロバイオティックス」 講師：山梨ヤクルト販売(株) 保坂憲夫氏
研修会	3月25日(金)	ぴゅあ富士	・「高脂血症～症例を通して～」 講師：つる内科クリニック 下田弘倫先生

吉田支部

事業名	開催日	会場	内 容
定期総会	3月18日(火)	富士吉田合同庁舎	・平成15年度事業報告・決算報告 ・平成16年度事業計画(案)・予算(案)
研修会			・各職域による給食の紹介
無料歯科相談	6月5日(日)	富士急ターミナル	・栄養相談
役員会	6月15日(火)	富士合同庁舎	・集団給食施設研修会について
役員会	2月15日(火)	富士吉田合同庁舎	・病態別栄養管理研修会について ・支部総会について
役員会	2月28日(月)	富士吉田合同庁舎	・支部総会について
研修会	3月17日(木)	富士吉田合同庁舎	・病態別栄養管理研修会 「介護予防の栄養と口腔ケア」

職域事業報告

学校健康教育部会

事業名	開催日	会場	内 容
研修会	6月8日(火)	塩山市中央公民館	・「感染症と食中毒について」 講師：衛生監視指導センター担当 ・「食料輸入と自給率について」 講師：独立法人農林水産消費センター講師
定期総会	6月8日(火)	厚生年金会館	・平成15年度事業報告・決算報告 ・平成16年度事業計画(案)・予算(案) ・その他
栄養職員研修会	8月12日(木)	ぴゅあ総合	・「生活習慣病学」 講師：神奈川県立保健福祉大学 中村丁次先生 ・「栄養教諭制度について」 講師：全国学校栄養士協議会 小林町子会長
栄養職員研修会	10月26日(火)	ぴゅあ総合	・「食生活学習教材を用いての 食に関する指導について」 指導助言：スポーツ健康課指導主事 ・「果樹に使用する農薬について」 講師：山梨県果樹試験場研究員

行政部会

事業名	開催日	会場	内 容
研修会	6月14日(月)	県民会館	(午前) ・市町村合併後の栄養改善業務のあり方 (午後) ・保健所：特定給食施設の栄養管理報告について ・市町村：糖尿病の食事指導について
研修会	3月7日(月)	県民会館	・研究発表 (午前) ・保健所：特定給食施設における栄養管理指導について ・市町村：笛吹市の合併における栄養士の配置について (午後) ・保健所：特定給食施設の栄養管理報告について 県民栄養調査の反省 ・市町村：子育て支援のあり方について ～媒体の活用方法～

研究教育部会

事業名	開催日	会 場	内 容
定期総会	3月23日（火）	山梨学院短期大学	・平成15年度事業報告・決算報告 ・役員改選 ・平成16年度事業計画（案）・予算（案）
第51回日本栄養改善学会	10月20～22日 （水～金）	石川県立音楽堂他	・発表の一員および参加
施設見学研修会	2月 5日（土）	井沢商店他	
施設見学研修会	2月23日（水）	ヤクルト中央研究所	・集団健康管理部会主催に出席
全国研究教育栄養士研修会	3月4・5日（金・土）	千葉県立衛生短期大学	・理事会および研修会参加

集団健康管理部会

事業名	開催日	会 場	内 容
定期総会	5月12日（木）	ぴゅあ総合	・平成15年度事業報告・決算報告 ・平成16年度事業計画（案）・予算（案） ・役員承認、副部会長、部会担当委員選出 ・規約改正・その他
祝賀会・送別会	5月12日（木）	ウエルシティー甲府	・優良集団給食施設厚生労働大臣表彰 昭和大学富士吉田校舎受章祝賀 ・早川敏子先生部会移籍送別
施設見学研修会	2月23日（水）	ヤクルト中央研究所	・「予防医学に基づいた食品の開発」
全国集団健康管理協議会代表者会議	2月26日（土）	大阪弥生会館	・平成15年度事業報告・決算報告 ・平成16年度事業計画（案）・予算（案） ・役員選出規定について

地域活動部会

事業名	開催日	会 場	内 容
新旧役員会	4月15日（木）	ぴゅあ総合	
定期総会	5月 8日（土）	ぴゅあ総合	・平成15年度事業報告・決算報告 ・平成16年度事業計画（案）・予算（案） ・「食教育活動に携わって」古屋洋子・立川聖子
研修会			
役員会（計5回）	6月～3月		
研修会（計7回）	7月～3月		・乳児の離乳食栄養指導マニュアルづくり
普及啓発事業	9月～3月	県内スーパー	・特定保健用食品普及啓発事業（31店舗）
全国地域活動協議会	9月 3日（金）	静岡県熱海	・組織強化懇談会・「食の最新情報」地区別研修会
研修会	11月13日（土）	ぴゅあ総合	・「乳児の栄養指導のあり方」 講師：行政部会 新井孝子管理栄養士
全国地域活動栄養士協議会代表者会議	3月11日（金）	大 阪	
第22回公衆栄養活動研究会	3月12日（土）	大 阪	
地域活動部会だより作成	2月～3月		

病院部会

事業名	開催日	会 場	内 容
役員会	4月8日（木）・5月11日（水）・6月5日（土） 8月25日（水）・10月21日（木）・1月18日（火）	ぴゅあ総合	
全国病院栄養士協議会会長会議	4月17・18日（土・日）	日本栄養会館	
全国病院栄養士協議会関東地区代表者会議	7月31日（土）	東京都港区「茜荘」	
全国病院栄養士協議会関東地区代表者会議	2月12・13日（土・日）	群馬県厚生年金会館	
研修会	5月11日（水）	ぴゅあ総合	・健康増進法について ・栄養管理報告書の解説
研修会	8月25日（水）	ぴゅあ総合	・自己血糖測定 ・部会に対する意識調査
意識調査実施	8月		・延べ18名
自主学習会	10月～2月		
定期総会	3月18日（金）	ぴゅあ総合	・平成15年度事業報告・決算報告 ・平成16年度事業計画（案）・予算（案）

福祉部会（老人）

事業名	開催日	会 場	内 容
定期総会	3月18日（木）	ぴゅあ総合	・平成15年度事業報告・決算報告 ・平成16年度事業計画（案）・予算（案） ・「検査値に基づいた栄養管理」 講師：恵信甲府病院 横山 宏院長
第1回研修会			
第2回研修会	12月17日（金）	ぴゅあ総合	・「透析と食事管理」 講師：すずきネフロクリニック 標 雅子主任管理栄養士 ・「検査値のはなし」 講師：（福）清翔会 清栄なでしこ荘 渡辺富雄主任管理栄養士
第1回役員会	9月16日（木）	ぴゅあ総合	・16年度具体的事業について ・研修会の内容・日程について
第2回役員会	3月 8日（火）	ぴゅあ総合	・17年度総会・研修会について

（児童）

事業名	開催日	会 場	内 容
役員会	5月 7日（金）	ぴゅあ総合	・総会・児童福祉施設におけるクッキング講座打ち合わせ
講習会	5月20日（木） 7月 8日（木）	ぴゅあ峡南 ぴゅあ総合	・第1回「児童福祉施設におけるクッキング講座」 ・第2回「児童福祉施設におけるクッキング講座」 調理実習「スキムミルク活用のメニュー」 講師：第1回 井上さなえ 第2回佐藤悦子 講義「今、大切にしたい食育」 講師：澤村和子
定期総会	6月 2日（水）	ぴゅあ総合	・平成15年度事業報告・決算報告 ・平成16年度事業計画（案）・予算（案）
研修会			・「食品の安全・安心対策の推進」 講師：身延保健所衛生課 依田由美子主幹 ・書籍展示販売コーナー（第一出版）
研修会	12月25日（土）	ぴゅあ総合	・「今、保育・子育てに求められる食育」 講師：名古屋短大保育科 小川雄二教授
役員会	2月12日（土）・3月21日（月）	澤村宅	

（障害）

事業名	開催日	会場	内 容
研修会	9月 2日（木）	リバース和戸	・16年・17年度研修会内容検討・情報交換
研修会	3月 2日（水）	リバース和戸	・「利用者の健康保持のために 栄養士が求められる役割について」 ・情報交換 食生活委員会の運営について

地域活動部会だより No.21

発行：（社）山梨県栄養士会 甲府市丸の内一丁目10-5
055-222-8593
発行人 地域活動部会 矢 崎 圭 子

平成17年3月

平成16年度食育事業

地域活動部長 矢 崎 圭 子

全国地栄協の取り組み

全国的に食育の必要性が高まるなか、全国地栄協では、「心と体の健康づくり、～元気のもとは三度の食事から～」を共通テーマに、昨年10月をキャンペーン月間として、全国各都道府県独自の食育事業が展開されました。食育事業を効果的に進めるための栄養指導媒体作成の費用を、各都道府県地栄協に同一2万円が助成されました。全国で「47媒体」が作成され、指導媒体活用の様子が3月の第22回公衆栄養活動研究会で発表されました。（注・秋山会員の報告）今後、作成された媒体をお互いに活用し合い継続事業となるようにと願っています。

山梨県地域活動部会の取り組み

山梨県のキャンペーンテーマ「なんでも食べる元気な子ども」とし、媒体としてエプロンシアター（「まあちゃん」消化吸収編）を児童館等で活動している会員が中心となり作成しました。

幼児期から生きる基本である「食」の大切さを知ってもらい、関心を高める事を目的として、エプロンシアターによる媒体を県内児童館等、13ヶ所で延べ33人の会員で実施いたしました。これは県の委託事業であり、栄養なんでも相談の「出前栄養相談」に合わせて実施したものです。

その結果として、担当した会員からは、

- ① 理解力が未熟な児童にとって「エプロンシアター」は楽しく解りやすいと毎回好評でした。
- ② 幼児は視・聴・触覚に訴える媒体に関心を示すのでパネルシアター、ペープサート、手遊び、歌、紙芝居等作成して今後の指導に役立てたい。
- ③ 幼児や、保護者、実演する側が一緒に楽しむのが効果的である。

以上のような意見が出されました。

平成17年度の食育事業を継続していく上で「風邪ひいたまあちゃん」ほか幾つかの媒体作成を計画しています。

これからの日本を支える子どもたちが元気で健康的に、生きる力を養うために、食育事業をより活発にしていきたいと思います。

＊全国地栄協平成17年度事業から

平成17年度からの取り組みとして「健康フロンティア戦略」が策定されます。

わが国は超高齢化社会を迎え「明るく活力のある社会」の構築と「健康寿命」の延伸が課題です。

そこで、地域活動栄養士の安定した業務の拡充と地位の確立を図り以って、地域住民の健康増進に寄与することを目的として「糖尿病予防」及び「低栄養改善（介護予防）」に新規事業企画のマニュアル作成を中心に行うこととし、今年度具体的に検討していきますので会員の皆様にもご協力よろしくお願いします。

健やかに育てるための
離乳食指導マニュアル
みんなで進めよう離やか山梨21



社団法人山梨県栄養士会
（社）山梨県栄養士会地域活動部会

指導用マニュアル作製される

新潟県中越大震災への
義援金に感謝される

去る平成16年11月13日(土)、地域活動部会研修会の折、出席した会員のご協力をいただいた、義援金が¥20,814となりました。(社)新潟県栄養士会へ送付しました。「お寄せいただいたご厚意を支援活動に有効に活用させていただきます。」というお礼状がきました。

新潟県栄養士会では県の要請により地震発生翌日より支援活動を始め、高齢者、虚弱児者へ、栄養補助食品をお届けしながら、栄養指導、食生活指導の支援活動をつづけているそうです。一日も早く復興されますことをお祈りしたいと思います。

乳児栄養指導のあり方

講師 管理栄養士 新井 孝子 先生

16 年 11 月 13 日 びゅあ総合

地域活動部会では平成 15 年度に「生活習慣病予防マニュアル」を作成しました。今年度は「離乳食指導マニュアル」の作成をすることになりました。16 年度総会時に事業の了解を得て、協力者による勉強会を立ち上げました。マニュアル作成に当たり新井先生を講師として、現在問われている食育を含めた中での離乳食について研修会を行いました。新井先生は塩山市役所の管理栄養士として、食生活改善推進員の指導をはじめ地域住民の食育に多大な貢献をしており、16 年度には農林水産大臣賞を受賞し、食育推進の第 1 人者です。「手ばかり」を中心に先生独特の栄養指導方法を学び、先生から「食育って特別なもの？」という問いかけがあり、日頃の指導に「無理や、気負い」があったのではないかと反省しました。

離乳食に関しても、おっぱい以外のはじめての食べ物との出会いであり、生理的・心理的発達を踏まえ、それぞれの段階に応じた指導やアドバイスする事が大切である。又、蓄積したデータや、現状を把握し、感覚で判断しないこと等話されました。マニュアルの作成にあたり、母親の生の声として「疑問・質問コーナー」を設けると良い、又参考書の紹介もして下さいました。日頃の先生の活躍にふれ、発想の展開や栄養指導・媒体の使い方など学ぶものがありました。指導するには、規格的な指導でなく、相手の顔をよくみ、顔色や体調をくみとることも大切であると話されたことが、とても心に響き、有意義な研修会でした。



(文責：福永千賀代)

— 出前栄養相談 —

小規模事業所の栄養相談から見えるもの

甲府支部 柳 沢 宏 子

人は誰でもいずれ訪れる高齢期を「健康で生き甲斐を持って生活したい」と願うものです。その生活の基礎となるのは、各年代における、より健康的な生活リズムと食習慣です。

しかし、小規模事業所の従業員の方々の健康診査の結果は、前回と比較して余り改善されてはいません。むしろ殆どの方が個人的には、具体的な問題意識を持てぬまま、現状維持、または、非健康的な生活リズムや食習慣の方向へ進行しています。

今、メタボリック症候群の危険性が重要視されていますが、生活習慣病についてもっと各個人が認識を深め、「自分の健康は自分で守る」という意識を持つべきだと思います。

自分の健診の結果が悪い時、多くの方が共通して挙げる事柄は、飲酒、煙草、運動不足、野菜不足、過食、外食依存、糖分の多い飲料水…等々です。短時間の面接なので、取りあえず本人が「悪い」と認めている事柄のうち、優先する 2～3 点の改善を勧めます。

しかし、長時間労働や、不規則な仕事が多い方は、健康的な生活リズムの実践は困難です。このように、さまざまな面で個人の努力だけでは改善できない大きな壁を感じます。

先ずは 40 代、50 代の方が働きながら生活習慣病の予防や改善ができるような環境作りが重要ではないかと思っています。

編集後記

地域活動部会だよりも 21 号になりました。20・21 号は食育活動を中心とした内容です。食育推進事業は益々重要視されるものと思います。ご投稿をお待ちしております。

■編集委員■

矢崎 (主)・福永・矢崎 (幸)・横内・柳沢